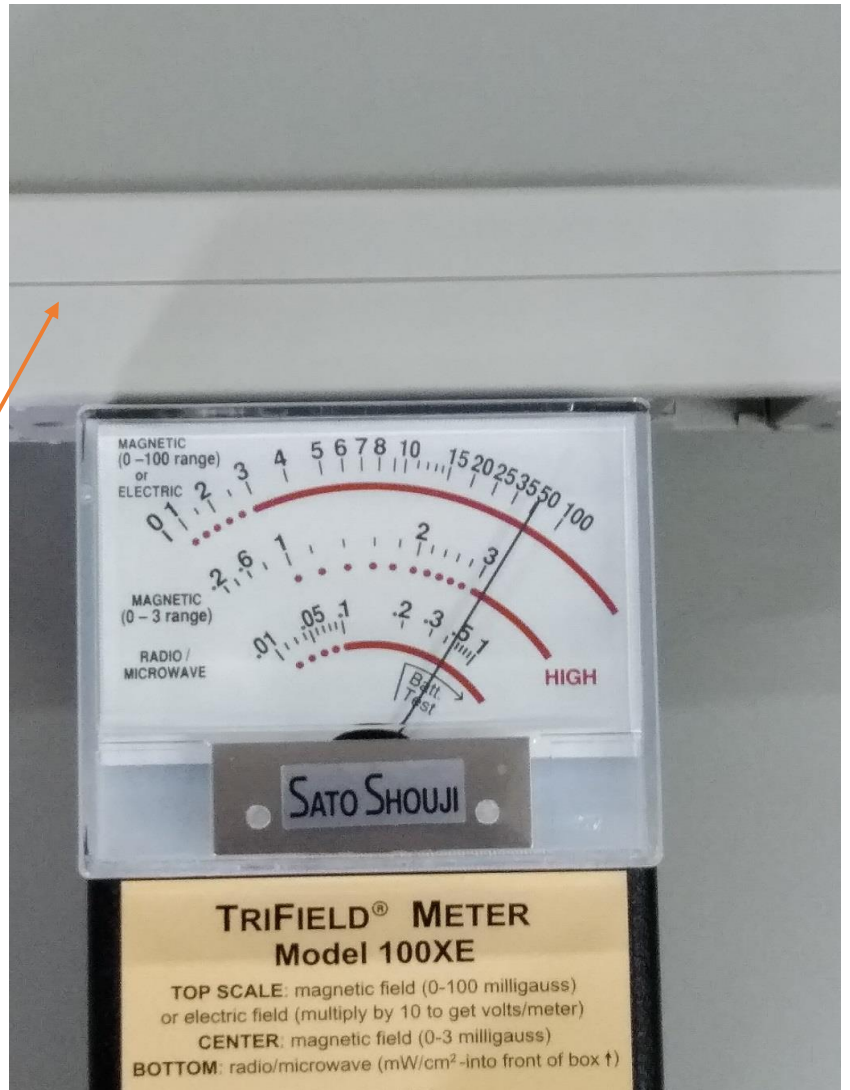
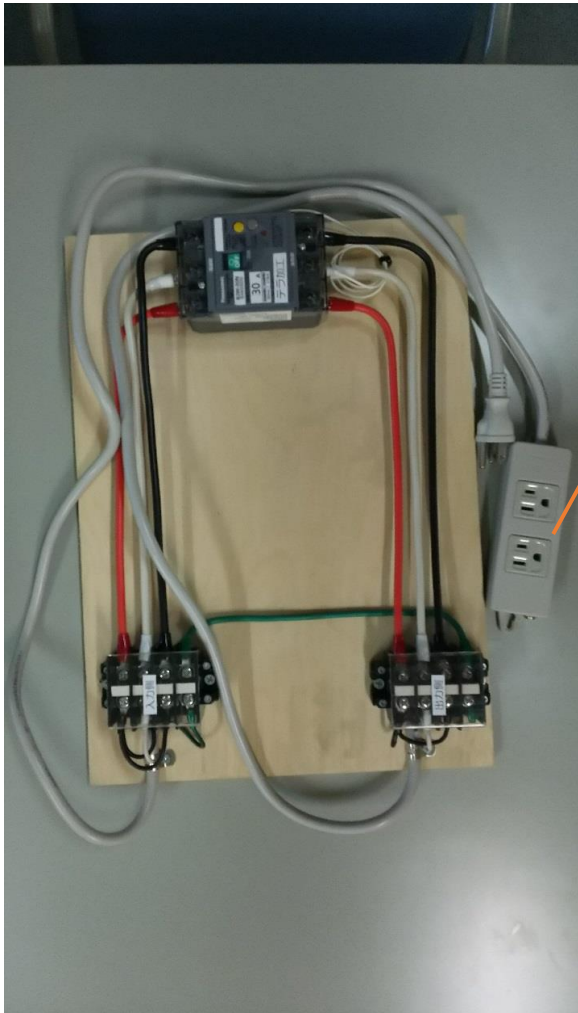


1. テスト条件

- ・測定単位は電界(V/m=ボルト毎メートル)です。
- ・事務所のフロアコンセントよりブレーカキットを接続し、電界(V/m)のテラヘルツ有無比較テスト。
- ・電磁波測定器(トリフィールドメーター)を使用する。
- ・ブレーカキットのテラヘルツ有無(2台)を使用する。
- ・フロアコンセントは、TOSHIBA(DC8612、15A-125V)を使用する。
- ・ブレーカキット(漏電ブレーカ-Panasonic、BJN-30N、30A、AC100V/200V)を使用する。

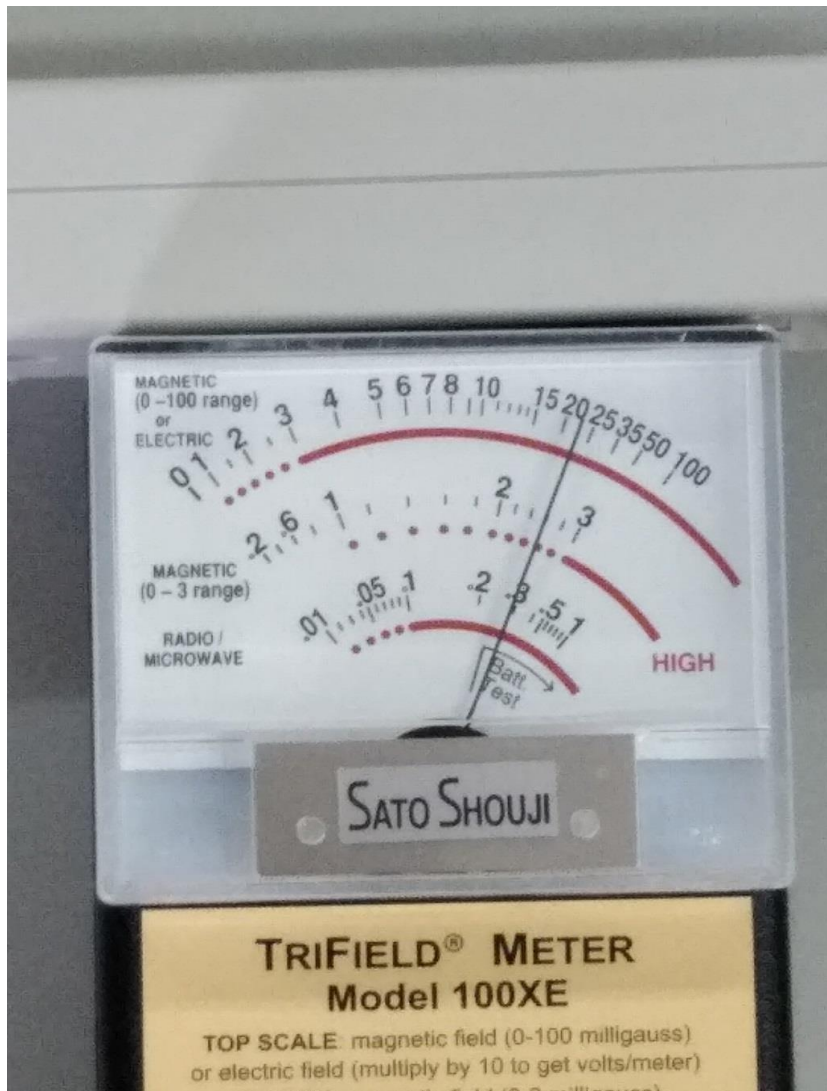
①2018/4/5(木)の11時14分からテスト開始。(室温・湿度:21°C/56%)、テラヘルツ無

(テラヘルツ照射無ブレーカ、安定時:約50V/m)



②2018/4/5(木)の11時22分からテスト開始。(室温・湿度:21°C/56%)、テラヘルツ有

(テラヘルツ照射有ブレーカ、安定時:約22.5V/m)



③まとめ

- ・テラヘルツ加工したブレーカの方が27.5V/mの電磁波(電界)の防止に繋がりました。
- ・一般的な家庭やオフィスにおける電磁波の基準値。
(磁界・磁場): 床および3面の壁面で幹線からの距離が60cm以上の居室で3.0mG(ミリガウス)未満。
(電界・電場): 床および高さ1m以下の壁面で25V/m(ボルト毎メートル)未満。
- ・上記の数値は、測定値であり保証値ではありません。